

柵原西小学校校報

# 高乃峰

校長室より

あけまして

おめでとうございます

保護者ならびに地域の皆様、昨年は大変お世話になり、誠にありがとうございました。本校ならびに子ども達への温かいご理解とご支援に心よりお礼を申し上げます。

皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたしますとともに、本年も何とぞよろしくお願い申し上げます。

平成二十六年 元旦

柵原西小学校職員一同



## 伝統行事・伝統玩具の意味を学ぶ

お正月は、一年の始めの月であり、一年の無事平安を願う様々な行事があります。初詣から始まり、玄関にしめ縄や門松を飾り、年神様を迎え、お供えをしてもてなす等、子ども達も、お家の方と一緒に日本の伝統行事にふれたことと思います。



また、子ども達がゲームやテレビで過ごす時間が多くなっている今日、凧、独楽、けん玉、羽子板、かるた、すごろく、面子などの伝統玩具で遊ぶ楽しさを味わうことも良いことではないでしょうか。

## 飛躍する年に

新年を迎え、気持ちを新たにされた方も多いことでしょう。東日本大震災から三度目のお正月を迎えた被災地でも、追悼や一日も早い復興を願い手を合わせる姿が報道されていました。私も「頑張らなければ。」と思いを新たにいたしました。

今年の干支は「午」で、十二支では七番目にあたります。十二進法では前半が終わり後

半が始まる時のことをいい、時刻では昼の十二時を中心とした二時間のことで、「正午・午前・午後」は、ここに由来するそうです。馬は、古来より神様の乗り物とされ、社寺へ祈願する際には神馬として奉納されました。現在の「絵馬」はその名残なのです。また、馬と人との関わりも古くから深く、例えば、農民たちにとっては家畜や労働力としてとても身近な存在で、家族の一員のよう大切に育てられていました。また、人や物の輸送などにも不可欠でした。今日でも、「乗馬」「馬術」など馴染みの深い動物です。日本各地に馬をモチーフにした郷土玩具や民芸品が多いのも、まさに人との関係が深い証だといえるでしょう。

このような「午」年、天や野を駆け抜け、飛躍する年にしたいものです。

三学期が始まり、子ども達の元気な笑顔がもどつてきました。

まとめの学期、夢や目標をしっかりと抱き、一日一日を大切に、仲間とともに一生懸命頑張ってくれると期待しています。



「お飾り作り」を体験  
老人会の皆様、  
ありがとうございます

昨年十二月十九日に、老人会の皆様のご指導により、五年生が、毎年恒例の



「お飾り作り」に挑戦しました。子ども達は、日本の伝統行事の一つである「お正月飾り」を老人会の皆様のお力をお借りしながら自分で作ることができ、とても貴重な体験をすることができました。きつとこの正月には、そのお飾りを誇らしげに飾ったことと思います。

体験後の子ども達の作文を一部紹介いたします。

『今日は、お忙しい中、来てくださってありがとうございます。教えていただいて、いろいろわかりました。お飾りがうまくできました。』

とても楽しかったです。作り方もくわかったので、また、おじいちゃんと一緒に、お飾り作りをやりたいと思います。』

『家に帰ってすぐ飾りたいと思うほどいいものが作れてよかったです。とてもうれしいです。お母さんも喜んでくれると思います。今日は、本当にお忙しい中、ありがとうございます。』

『お飾り作りは初めてだったので難しかったけど、とても楽しく、いいお飾りができたと思います。これも皆様のおかげです。本当にありがとうございます。良い正月になりそうです。』

老人会の皆様、大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。



本の寄贈、ありがとうございます

先日、子ども達へ読み聞かせをしてくださっている「やなはらおはなし倶楽部」様が、昨年引き続き本を寄贈してくださいました。おかげで大好きの子ども達が増えてきているように思います。とてもありがたいことです。いただきました本は、図書室において、子ども達の読書活動に活用させていただきます。本当にありがとうございます。



1月の主な行事

- 1 / 1 (水) 元日
- 8 (水) 第3学期始業式 給食開始
- 10 (金) 交通指導 家庭読書の日
- 13 (月) 成人の日
- 15 (水) たてわり遊び
- 17 (金) 避難訓練 (地震)
- 20 (月) 全校朝の会 委員会活動
- 21 (火) 校内読書週間～31日
- 23 (木) 教育相談
- 24 (金) 交通指導 家庭読書の日
- 24 (金) ～30 (木) 学校給食週間
- 27 (月) 全校朝の会 (給食集会) クラブ活動
- 28 (火) 児童会役員選挙
- 2 / 13 (木) 参観日・教育講演会



